

とっとり子育て隊通信

Vol.1

2018.03.30

子育て隊員が行った活動の内容を紹介します



子育て隊隊員
中村 瑠美さん

子育てサークル
「おひさま2525八頭」
代表。1歳と4歳の姉妹を持つお母さん。

みんなで子育てに取り組もう！

鳥取県では、子どもを安心して産み育てられる社会を実現し、子どもたちが夢と希望を持って健やかに成長できるよう、地域みんなで子育てを支えあう『とっとり子育て隊』を創設しています。まずは、一人ひとりができることから、身近で実践できる小さな活動を積み上げながら、支援の輪を拡げましょう！今回は、隊員の中村瑠美さんの活動をご紹介します。

活動のきっかけ

ママハタ（ママの働き方応援隊、通称「Mamahata（ママハタ）」）の活動を始めたきっかけは、同じ思いをもっていらっしゃるお母さん達と一緒に過ごしたいなあと、という思いと、“赤ちゃんが先生”という言葉にピンツとくるものがあり、育児休暇期間中に活動を始めました。活動を始める以前にも、娘を連れて娘のひいおばあちゃん、ひいおじいちゃんに病院へ会いに行くと、赤ちゃんがいるだけで自然と会話も弾んだり、みんなを笑顔にするパワーを感じていたので、それが社会の役に立つなら良いなあと思ったことがきっかけです。

活動内容について



次女 さきちゃん親子でポニー乗馬体験。

<ママハタでの主な活動場所>

小・中・高校、大学、高齢者施設、プレママのイベント、婚活イベント等

ママハタの主な活動は、定期的に高齢者施設や教育機関へ伺い、赤ちゃんを抱っこしても良かったり、子どもが少し大きくなってくると一緒に歌をうたったり、踊る様子や小さい子どものお世話をする様子を見てもらうなどです。活動は不定期で月に1〜2回程で冬の活動は活発ではないですが、夏はイベントなどに向けて企画づくりをしています。また、赤ちゃんと一緒に婚活イベントにも参加しています。赤ちゃんを抱っこしてもらって疑似体験をしていただく、と、結ばれる成功率も上がり、参加者の方にも喜ばれています。

仕事での繋がりがしかなかった私にとって、いろいろな仕事をしているお母さん達と知り合えたのは、たくさんの刺激があり、お母さん同士の繋がりがもたくさん出来ました。

活動の感想

ママハタは「やろう！やってみよう！！」という気持ちが高いメンバーが多いので、プレママイベントにしても、婚活イベントにしても、「やりたいよね〜？じゃあやろう！」と、活動の取りかかりがとてもスピーディー！私はこの早いテンポを心地よく感じながら実際にイベントを作り上げたりすることを楽しんでいきます。普段の家にいる子育てでは出来ないことを、ママハタではさせてもらっているなあと実感しています。

また、ママハタのお母さん同士の繋がりをきっかけに『おひさま2525八頭』としても活動しています。空山ポニー牧場でのポニー乗馬体験やスリング練習会など様々な内容を開催しています。そして何より“子どもがいることは全然マイナスじゃないんだよ”ということを伝えたい。子どもがいるからこそできることがあることを知ってほしいと思います。

子どもと一緒にいられて楽しい！それがママハタです。まずは始めの一步、踏み出す勇気！肩の力を抜きながら子育てを楽しみましょう。（ママハタについては、<https://www.mamahata.net/>をご覧ください。）